

## 香川大学医学部附属病院放射線部で検査を受けられた患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 脳動脈瘤におけるCFD解析の有効性について

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者・所属] 森 裕一郎 放射線部 診療放射線技師

[研究の目的] 2000年代以降、医用画像からCFD(数値流体力学)を利用して、血管内の血液の流れを3次元シミュレーションできる時代となりました。CFDとは、Computational Fluid Dynamicsの略で、演算器を用いて血液の流れを数学的に解く計算科学です。このCFDを用いることで、脳動脈瘤の発生や破裂のメカニズムを解明することができ、その結果が脳動脈瘤治療への一助になると予測されています。今回の研究では、このCFD解析の有効性について検討することを目的とします。

[研究の方法]

対象者

2017年～2019年間に脳動脈瘤治療前に、頭部CTA検査もしくは頭部3D-DRA検査のいずれかの検査を施行した者の内、脳動脈瘤クリッピング術にて治療を行ったものを対象とする。

利用する診療情報

香川大学医学部附属病院にて脳動脈瘤治療前に撮影された頭部CTA検査もしくは頭部3D-DRA検査のデータ、及び脳動脈瘤クリッピング術時の実際の脳動脈瘤の形態画像。

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 森 裕一郎

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川大学医学部附属病院放射線部 森裕一朗  
〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1  
電話：087-898-5111（代表）内線 3220